

赤潮予報 R6-6号

令和6年12月26日
水産試験場漁場環境研究部

1 伊勢湾（調査日：12月20日）

(1) 現況

赤潮は確認されませんでした。

表層のクロロフィルaの平均は4.2 $\mu\text{g/L}$ で、平年（過去5年平均、以下同様）を上回りました。

表層の平均水温は14.4 $^{\circ}\text{C}$ で、平年に比べて0.2 $^{\circ}\text{C}$ 高くなっていました。

表層の栄養塩類の平均は、窒素、リンともに平年を下回りました。

(2) 予測（予測期間：12月下旬～1月上旬）

〔赤潮〕発生する可能性は低いでしょう。

〔栄養塩〕横ばいで推移するでしょう。

気象庁の予報によれば、向こう一週間の降水量は少なく、気温は平年並みから低めで推移すると予想されています。降雨による栄養塩の供給は少ないと考えられますが、プランクトンの現存量も少ないため、栄養塩は横ばいで推移すると考えられます。しばらくは強風が予測され、プランクトンの現存量も少ないため、赤潮に至らないでしょう。

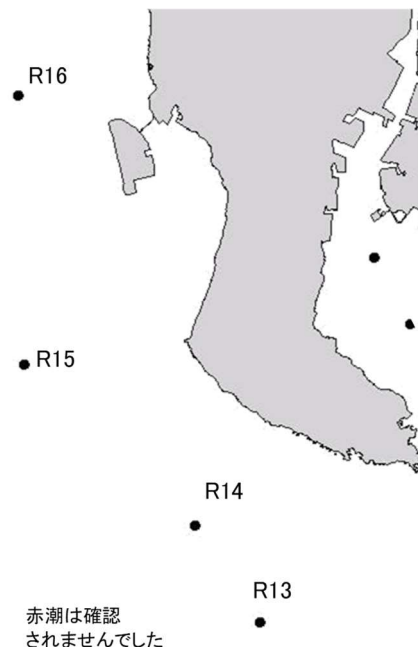


図1 調査点及び赤潮発生海域

表1 令和6年12月20日赤潮調査結果（伊勢湾）

	採水層	水温	塩分	アンモニア	亜硝酸	硝酸	三態窒素	リン酸態リン	クロロフィルa	
		$^{\circ}\text{C}$		$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	
伊勢湾	R13	0m	15.2	33.1	7.9	5.2	10.2	23.4	4.9	3.4
		5m	15.3	33.2	7.4	5.2	10.7	23.3	4.9	3.6
		底層	15.6	33.3	8.4	5.0	12.9	26.3	5.4	3.1
	R14	0m	14.2	32.6	7.3	4.5	5.6	17.4	4.3	4.5
		底層	14.7	33.0	8.7	3.9	5.9	18.5	4.4	4.9
	R15	0m	13.8	32.0	5.2	5.3	5.8	16.3	4.4	2.4
		底層	14.7	32.7	12.6	7.2	7.5	27.4	6.1	4.4
	R16	0m	14.5	31.9	27.7	10.2	22.8	60.7	9.4	6.6
底層		14.9	32.8	19.6	6.7	8.5	34.8	7.4	1.7	
平均		14.4	32.4	12.0	6.3	11.1	29.4	5.7	4.2	
(平年値)	0m	(14.2)	(31.9)	(29.9)	(13.4)	(33.9)	(77.1)	(11.0)	(3.1)	
(前回)		(17.4)	(31.5)	(8.1)	(12.1)	(35.6)	(55.9)	(11.4)	(7.7)	

2 知多湾・渥美湾（調査日：12月25日）

（1）現況

赤潮は確認されませんでした。

表層のクロロフィル *a* の平均は知多湾 3.5 $\mu\text{g/L}$ 、渥美湾 4.6 $\mu\text{g/L}$ で、知多湾、渥美湾ともに平年を下回りました。

表層の平均水温は知多湾 11.7 $^{\circ}\text{C}$ 、渥美湾 9.2 $^{\circ}\text{C}$ で、平年に比べて知多湾は 1.4 $^{\circ}\text{C}$ 低く、渥美湾は 1.5 $^{\circ}\text{C}$ 低くなっていました。

表層の栄養塩類の平均は、窒素は知多湾では平年を下回り、渥美湾では平年を上回りました。リンは知多湾では平年を下回り、渥美湾では平年並みでした。



図2 調査点及び赤潮発生海域

（2）予測（予測期間：12月下旬～1月上旬）

〔赤潮〕発生する可能性は低いでしょう。

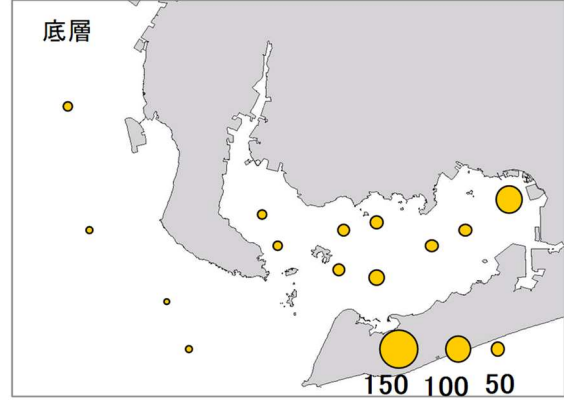
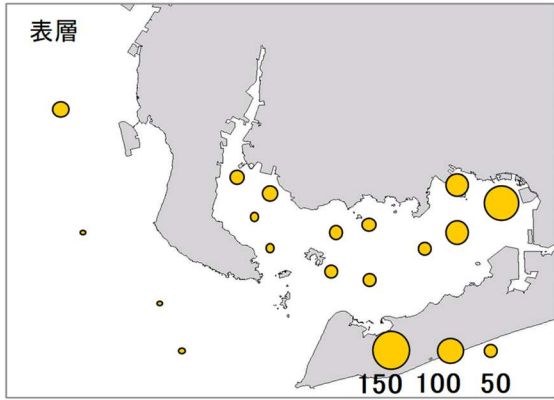
〔栄養塩〕横ばいで推移するでしょう。

気象庁の予報によれば、向こう一週間の降水量は少なく、気温は平年並みから低めで推移すると予想されています。降雨による栄養塩の供給は少ないと考えられますが、プランクトンの現存量も少ないため、栄養塩は横ばいで推移すると考えられます。しばらくは強風が予測され、プランクトンの現存量も少ないため、赤潮に至らないでしょう。また、水温やユーカンピアの競合種の珪藻類密度などから知多湾におけるユーカンピア赤潮予測を行ったところ、今年度の冬季は発生する可能性が高いと予測されるため、ノリの色落ちに注意が必要です。

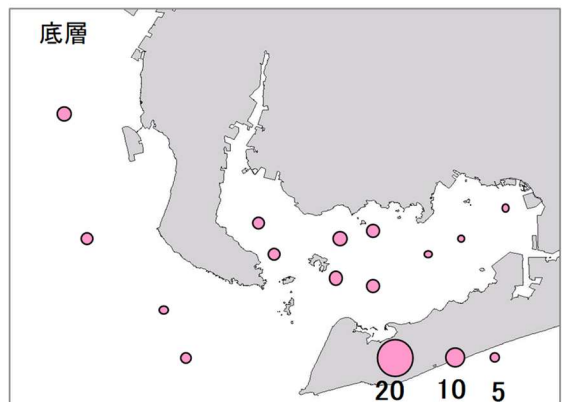
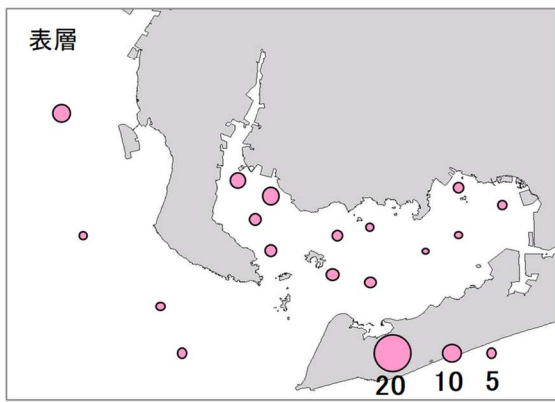
表2 令和6年12月25日赤潮調査結果（知多湾・渥美湾）

		採水層	水温 °C	塩分	アンモニア μg/L	亜硝酸 μg/L	硝酸 μg/L	三態窒素 μg/L	リン酸態リン μg/L	クロロフィルa μg/L	
知多湾	R8	0m	11.6	32.2	12.4	6.1	12.1	30.6	6.0	5.7	
		5m	11.6	32.2	14.5	6.2	11.8	32.4	6.1	4.8	
		底層	11.6	32.3	15.5	6.4	12.9	34.7	6.0	3.0	
	R9	0m	11.9	32.1	19.6	6.1	30.6	56.4	8.9	2.3	
	R10	0m	11.7	31.6	18.4	6.4	28.2	52.9	7.7	2.4	
	R11	0m	11.4	32.2	14.9	4.7	12.8	32.4	6.1	3.6	
底層		11.5	32.2	15.2	6.6	13.6	35.4	6.1	3.7		
平均 (平年値) (前回)	0m	11.7 (13.1) (16.5)	32.0 (31.9) (31.6)	16.3 (26.9) (11.8)	5.8 (8.6) (26.8)	20.9 (48.6) (65.2)	43.1 (84.1) (103.7)	7.2 (11.4) (14.6)	3.5 (5.5) (4.7)		
渥美湾	R1	0m	8.7	30.2	47.6	14.4	27.0	89.0	5.4	4.8	
		底層	8.1	29.5	48.3	20.3	67.8	136.4	4.8	7.9	
	R2	0m	8.3	29.9	41.7	18.7	46.4	106.8	3.8	5.3	
		R3	0m	8.6	30.3	33.1	17.8	37.8	88.8	3.5	6.3
			5m	8.6	30.3	27.7	13.7	30.0	71.4	3.3	7.2
	R4	底層	9.5	31.0	25.0	8.9	13.6	47.5	3.5	5.2	
		0m	9.1	30.7	24.3	10.3	15.1	49.6	3.1	5.0	
	R5	底層	9.7	31.2	25.6	7.8	11.5	44.9	3.9	4.7	
		0m	9.5	30.8	26.8	12.1	12.1	51.0	4.1	2.8	
	R6	底層	11.3	32.0	28.9	7.9	13.2	49.9	6.8	5.5	
		0m	9.9	31.3	27.5	9.1	12.2	48.7	5.8	3.6	
	R7	底層	10.4	31.6	38.1	8.4	11.9	58.4	6.8	4.9	
		0m	9.7	31.1	27.7	10.1	12.2	50.1	5.1	3.0	
		5m	9.7	31.1	26.2	9.2	11.9	47.3	5.0	6.6	
	R12	底層	11.3	32.2	22.3	7.0	17.4	46.7	7.2	3.5	
0m		9.9	31.4	26.0	8.7	13.8	48.4	6.3	3.6		
5m		10.1	31.6	21.2	8.1	12.5	41.8	6.0	5.0		
平均 (平年値) (前回)	底層	11.1	32.1	19.5	6.2	16.6	42.3	7.3	2.7		
	0m	9.2 (10.7) (13.8)	30.7 (30.8) (30.3)	32.7 (25.8) (16.4)	12.8 (5.9) (36.1)	24.8 (22.1) (70.2)	70.3 (53.8) (122.7)	4.8 (5.1) (13.1)	4.6 (13.3) (12.7)		

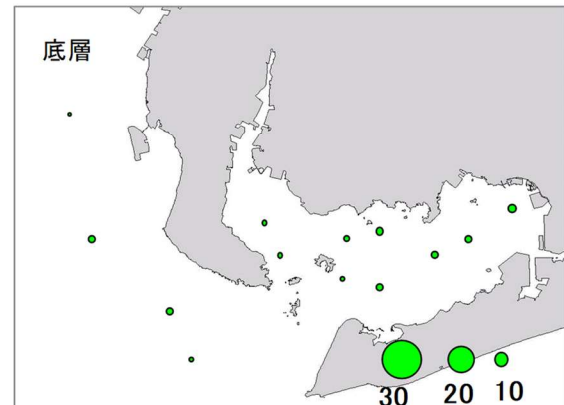
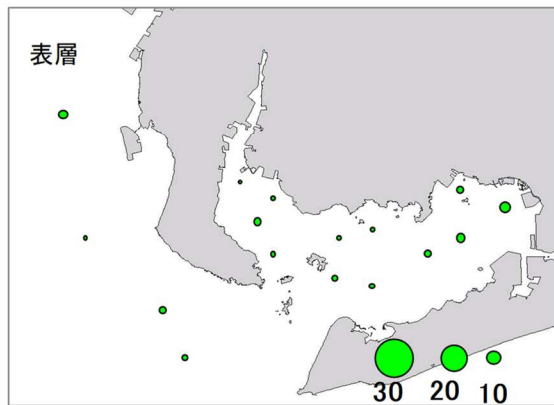
・クロロフィルとは植物プランクトンの色素のことで、相対的なプランクトン量が分かります



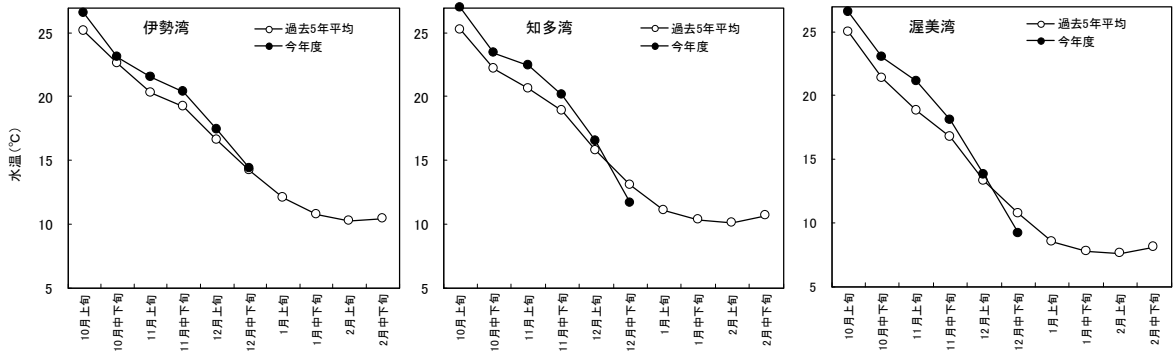
三態窒素の分析結果(μg/L)



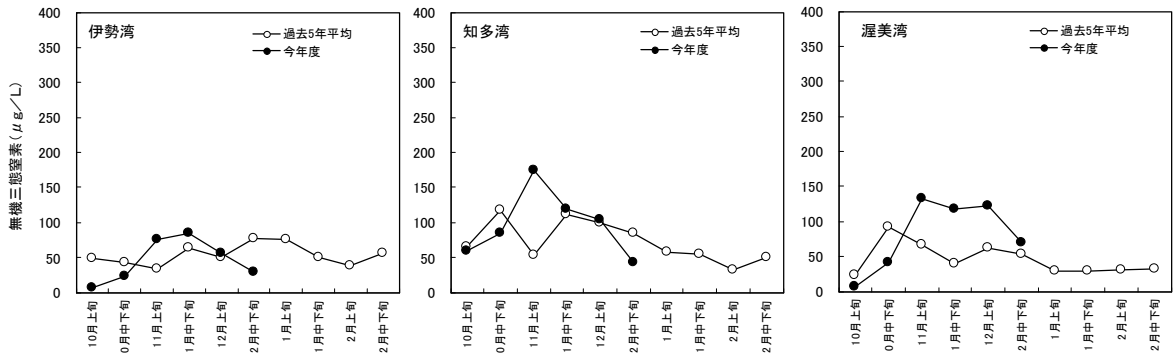
リン酸態リンの分析結果(μg/L)



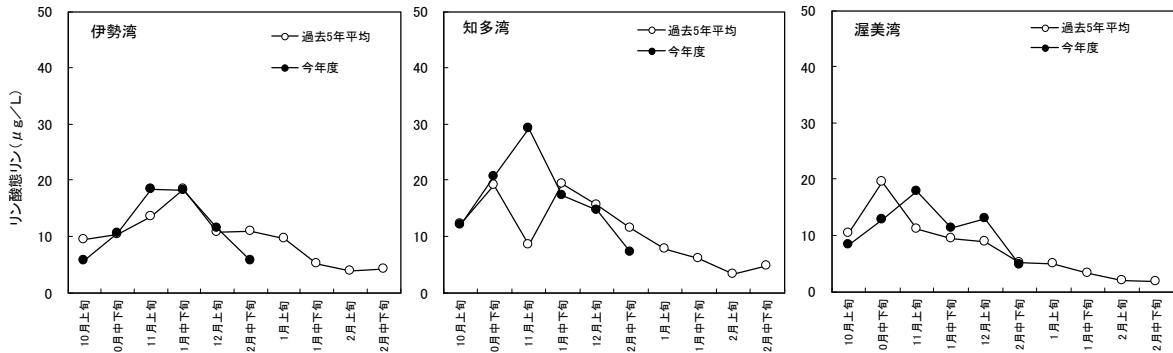
クロロフィルaの分析結果(μg/L)



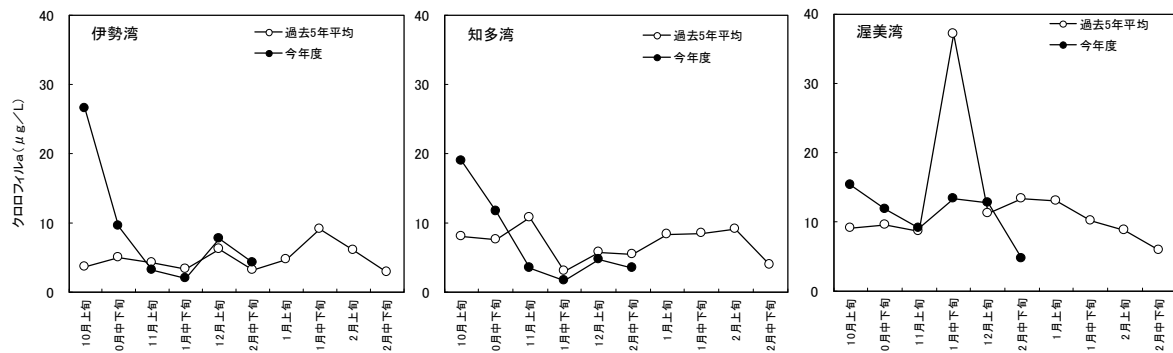
各湾表層の平均水温の推移



各湾表層の三態窒素の推移



各湾表層のリン酸態リンの推移



各湾表層のクロロフィルaの推移